



三輪の結 大門っ子の本気

令和 8 年 8 月 27 日

※ホームページにも掲載しています

本チャレする 2 学期！ウェルビーイングな大門小学校に！

33 日間の夏休みが終わり、子供たちの元気な声が学校に戻ってきました。

子供たちは、久しぶりに友達や担任と顔を合わせ、夏休みにあった楽しい出来事について語り合っていました。20 日（木）の健康観察（シャボテンログ）やオンライン登校日にもご協力いただきありがとうございました。

2 学期の始業式では、子供たちに対して「ウェルビーイングな大門小学校にしていこう」と呼びかけました。子供たちに分かりやすいように「心と体が元気で、しあわせにすごせること」と説明しました。

保護者や地域の皆様には、昨年度から P T A 総会等で「ウェルビーイングな学校」についてお話していますが、1 学期末の学校アンケートでは、子供たちの人間関係トラブルや言葉遣いに心を痛めておられる保護者の方が多いようでした。子供たちは、他者との関わりの中で社会性を身に付けていきますが、まだ未成熟なため中には相手への気遣いがうまくできなかったり、自分をコントロールできなかったりする子もいます。始業式の話では、「いやなことをしない、言わない」ということについて念を押しました。

そして、自分の目当てや目標に向かってがんばること、必ず振り返りをするを通して、本チャレな 2 学期にしようと話しました。

本チャレで登った立山・浄土山 6 年生

6 年生は、8 月 5 日（水）6 日（木）、立山登山に行きました。室堂散策では雷鳥の親子を見ることができました。登山では、浄土山（2831m）に登りました。

「大丈夫？」「がんばろう」と声をかけ合って、一歩一歩歩を進めました。6 年生にとって、つらいことをみんなで乗り越えるという貴重な体験になったと思います。

ウェルビーイングな
大門小学校

ウェルビーイングとは、
心と体が元気で、
しあわせに
すごせること

いやなことを
しない、言わない

- ・差別をしない
- ・人を傷つけない
- ・いやなことや困ったことがあったら、だれかに相談する

目当てや目標に
むかってがんばる。
かならずふいかえい
をする。



雷鳥の親子に出会いました



頂上を目指して一歩一歩、歩きました



8月なのに雪の道（雪渓）も歩きました



先生たちもがんばった夏休み

夏休み中、本校の教職員は一人一人の資質向上やチーム学校としてのレベルアップのために、たくさんの研修に取り組みました。その一端を紹介します。



- ・大門中学校区「学び高め合う集団づくり」研修の一環として、大門中、大島小の先生方とともに、お笑い芸人の雷鳥さんによるコミュニケーション力向上研修を受けました。ユーモアを交え、自己開示や他者受容の大切さを学びました。
- ・幼・保・小の連携、子供の発達や幼稚園や保育園の教育活動について理解を深めるために、わかば幼稚園、きらら保育園、水戸田保育園での体験研修を行いました。
- ・今年の12月に施行される「こども性暴力防止法」の施行に伴い、子供に関わる事業従事者に義務付けられた動画を視聴し理解を深めました。
- ・スクールカウンセラーより、高学年の学級で行う「SOS の出し方」に関する授業についての研修を受けました。子供たちが困った

ときや悩んだときに SOS を出せるだけではなく、教職員が子供の SOS をキャッチすることについても理解を深めました。

この他に、スクリーニング研修や全国学力学習状況調査についての研修等も行いました。

